

経済振興の拠点 産業会館建設へ発足

懸案の産業会館建設問題は、ことし三月の本所議員総会で議決されて以来、建設調査特別委員会などが慎重に案を練っていたが、その構想もようやく煮詰まり九月二十二日開かれた建設調査特別委、同実行委、総務運営委の三委員会合同会議で最終案が決定、九月二十四日開かれた臨時議員総会で正式に議決された。

産業会館建設資金計画によると建設費六千万円、調度品および付帯施設費千二百万円、登録税、不動産取得税二百万円、その他諸経費六百万円総計八千万円でこれは道および市からの補助金二千万円、議員負担金

建設趣意書全文

最近の開放経済体制下に おけるわが国経済は、輸出

着工、四十二年三月には完成の予定であり、本会議所はいよいよ資金造成の段階に踏みきるわけであるが、道、市の補助金二千万円を除いて六千万円の資金繰りは全議員一律負担額(十五万円)のほか主要会員、一般会員から特別会費また経済界諸団体から寄付金を募ることになるので近く次のような建設趣意書をひろく関係方面に配り協力を要請することになるが、地域経済振興の拠点ともなり、また次代に引きつぐ大いなる遺産ともいふべき本計画の達成に経済界はもろゝの協力をお願いし期待している。

産業構造の再検討が緊要であり、また一面、中小企業振興策の強化促進が現下最も重大な課題であると存じます。

このような情勢下におきまして、本商工会議所は道南地方総合開発の拠点たるべき函館地区の経済振興と社会福祉の増進を図るため内部機構の整備を進めるとともに関係諸機関の協力を得て既存産業の育成強化、貿易の拡大、広域経済圏の確立、観光事業の振興等本地方の飛躍的發展を期して産業基盤の整備確立に努力しつつあります。幸い最近各方面においてこの沈滞した経済情勢を打破しようとする気運が、ほうはいとして起こり、今や総合的経済団体としての本商工会議所の使命はいよいよ重大となつてまいりました。

しかしながら本商工会議所の現所屋の主体部分は四十数年前に建設され、その後一部の増改築を行ないましたが、現在すでに甚だ狭隘となつたばかり諸施設が不備のため最近とくに活発化してきた業界の各種活動に對し会議、講習会、研究会あるいは展示会などの開催に非常な不便を感じるに至り、かねてから商工会議所の増改築もしくは産業会館の建設が要望されておりましたが、適当な土地もなくまた建築費のみでも相当巨額を要するもので、その具

なり、この機会に同行の絶大なご協力を得てその六階を産業会館として、各種会議室、ロビー、ギャラリー、商品陳列場などを設置し会員の各種行事開催の利便を図る一方、本商工会議所も入居して経済センターとしての機能を十分具備し地方の経済振興に對する推進体制を強化することになり、昭和四十年三月二十四日開催の本商工会議所常議員会および議員総会において、産業会館建設が議決された次第であります。さらに同行では本商工会議所の懇望により、産業会館としての機能を十分發揮出来るように、多大の犠牲を払つて八階(九階吹抜)に諸施設を完備した大ホールを設置して下さることになりましたことは、独り業界のみならず全住民にとって誠に喜ばしいことであると思つた。

したがって私も今後この会館が道南開発中核都市にふさわしい道南の経済センターとして、また全会員のための共同施設あるいは全住民の公共施設として大いに活用し得るよう施設の整備を図り、本地方経済の振興と社会福祉の増進に資すると共に、先輩各位が遺された偉業をしのび、この絶好の機会に、ぜひとも立派な会館を建設して、次代を担うべき人々に経済振興の拠点として引き継ぎたい。ここにあって本計画の實現に精進する次第であります。

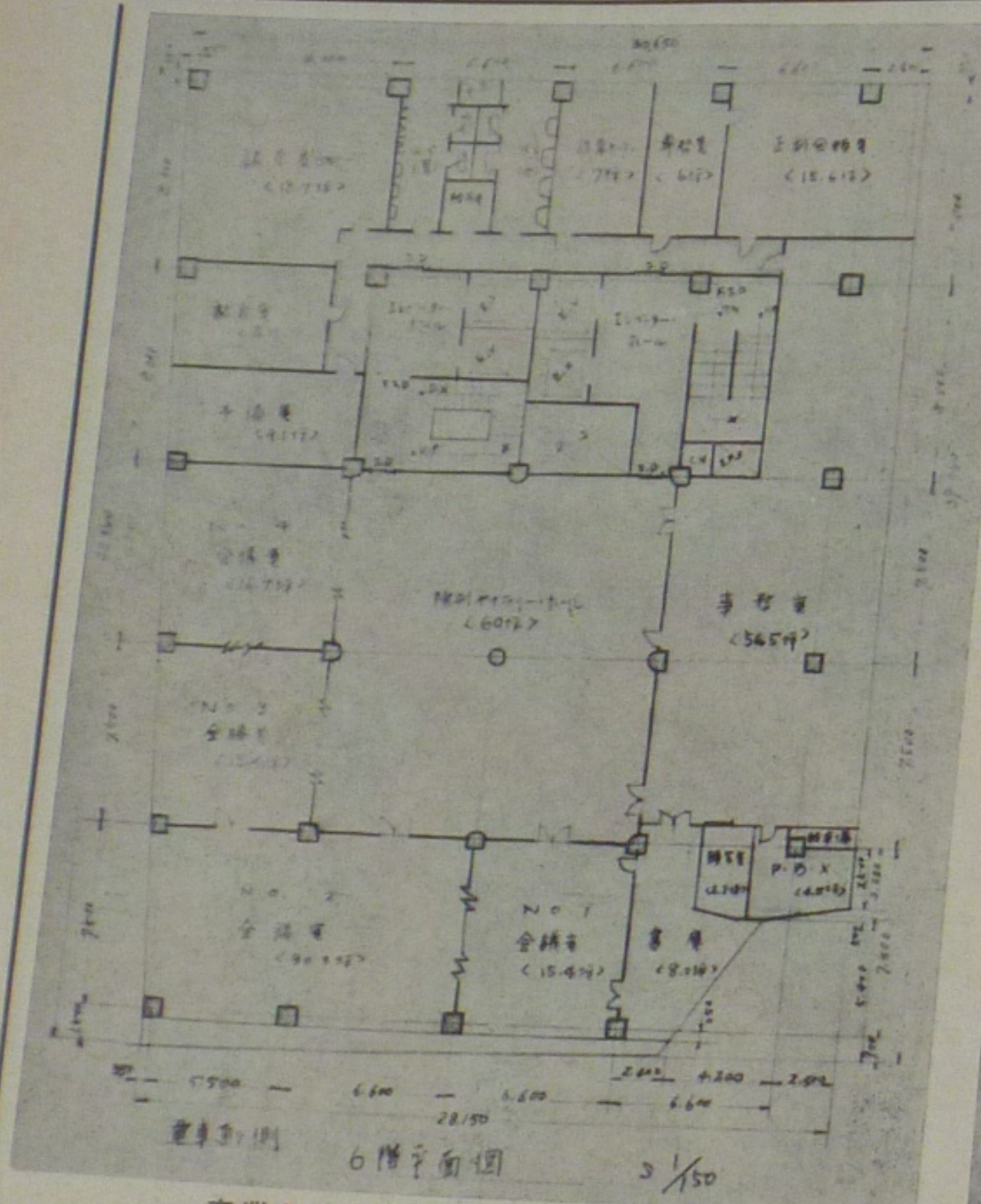
特段のご賛助支援を



拓銀ビルの概図

函館拓銀ビル概要

建築場所 函館市若松町15
建築面積 1,138.5m² (345坪)
延面積 12,252.9m² (3,713坪)
主体構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
階数 地下2階、地上9階、塔屋3階
高さ 31m (塔屋まで38m)
着工 昭和40年8月 竣工予定 昭和42年3月
特別設備 自家発電、自家変電装置および冷暖房換気装置付、エレベーター4基 (15人乗3基 7人乗1基)
地下1階 駐車場、機械室、電機室、倉庫、係員室
地下2階 駐車場、共同便所等
地上1階 地上2階、地上3階 北海道拓殖銀行
地上4階 地上5階 貸事務所
地上6階 産業会館(商工会議所)
地上7階 レストラン
地上8階 ホール(ステージ付、9階吹抜)、ホワイエ(9階吹抜)、ロビー等
地上9階 映写室、その他
塔屋



産業会館(拓銀ビル6階)の平面図

資金計画

収入の部			
科 目	金 額	備 考	
1. 補 助 金	2,000	北海道及び函館市よりの補助金	万円
2. 負 担 金 及 び 寄 附 金	6,000	会員特別会費及び寄附金	
合 計	8,000		
支出の部			
科 目	金 額	備 考	
1. 建 築 費	6,000	建築分担金	万円
2. 什器備品及び付帯施設費	1,200	調度品、事務用機器、内部特別施設費	
3. 諸 税	200	登録税、不動産取得税	
4. その他諸費	600	募金経費、竣工披露、利息、その他諸経費	
合 計	8,000		